

区民展の出展希望者を募集しています。

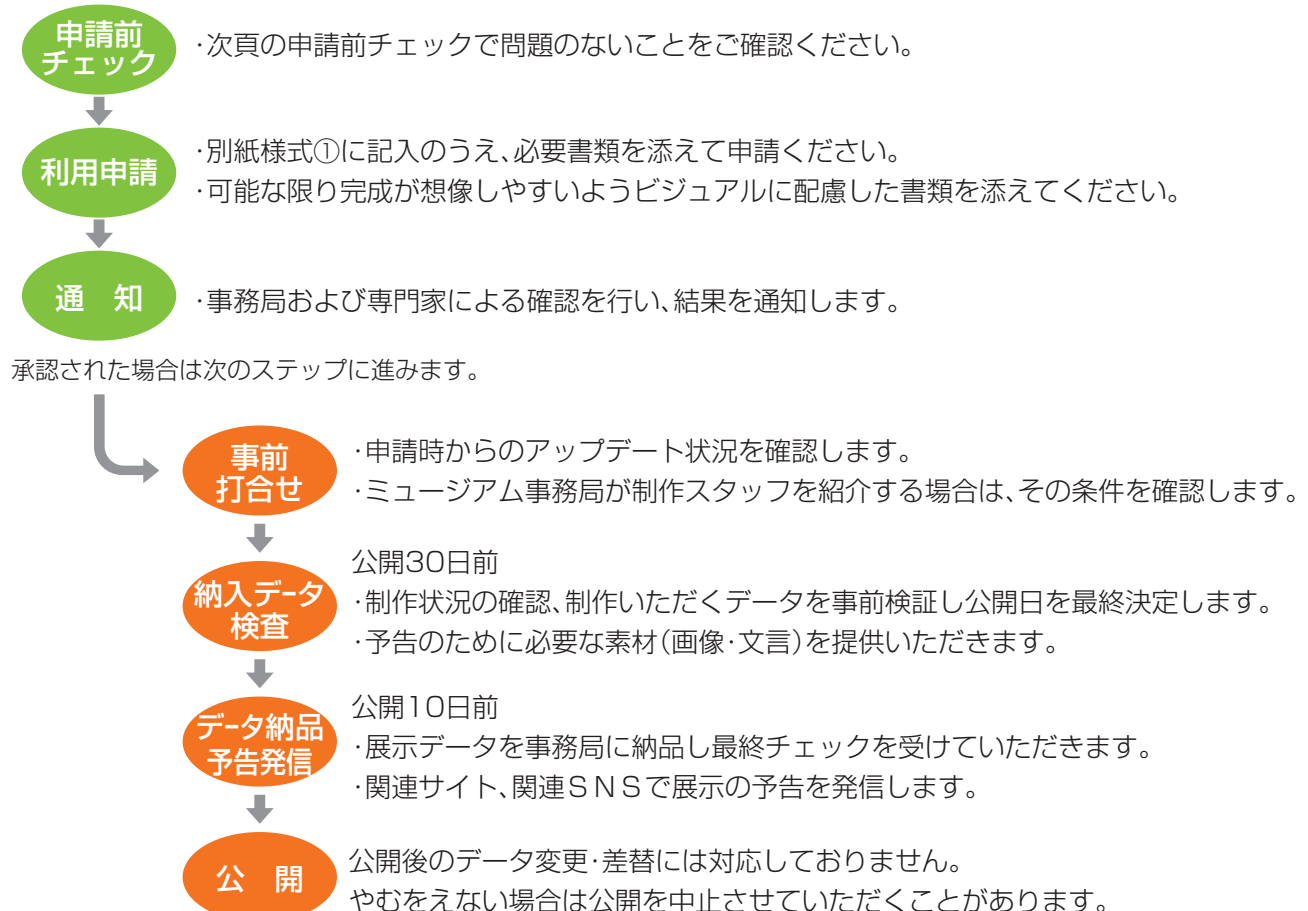
スギナミウェブミュージアムでは、企画展、常設展、区民展の3種の展示を行います。年間6件から12件程度開催する区民展については、広く一般から展示希望者を募集いたします。以下の申請前チェックで申請要件を満たしていること、<スギナミウェブミュージアム利用規約>をご確認のうえ、<様式①利用申請書>に記載し期日までに申請ください。

(1) 区民展概要・スケジュール

区民展は、杉並区内在住・在勤・在学・または杉並出身の個人・グループを対象に文化・芸術活動の発表の場として展示機会を設けるものです。展示期間は約2ヶ月(原則毎月1日開始・翌々月末終了)です。ご提案いただいた展示企画は選考のうえ結果を通知します。

展示希望期間	利用申請書(様式①)の提出期限	承認・非承認通知
一次募集 令和5年1月以降に開始する展示	3月、6月、9月、12月の月末	応募締切日の翌月10日頃に確認結果をメールで通知します。
二次募集 令和5年1月以降に開始する展示	上記の応募で定員に空きのある場合は、期間外でも受付をいたします。事前に電話連絡の書類を送信ください。	応募書類受信月の月末から約2週間後

申請から展示までのステップ



(2) 申請前チェック

区民展の申請には以下の条件をクリアしていることが前提となりますので事前にチェックし申請条件を満たしていることを確認のうえ申請書を作成ください。

- ① オリジナル作品、またはそれに類するもので著作権に問題のないもの
- ② ウェブサイト展示に適した工夫があるもの
デジタルコンテンツでなければ表現できない動きや音声などの有無
- ③ 一定の作品ボリュームがあること
目安：平面作品(写真・絵画)の場合最低30点以上 映像作品の場合は1作品あたり10分以内、合計30分以内
- ④ デジタルでの表示に適していること
低解像度では見えないような小さな絵や文字は適していません
- ⑤ 肖像権、商標その他法的に問題のないこと 万一第三者へ不利益を生じさせた場合、自身で対応すること
- ⑥ 本ミュージアムでの展示の仕様に則したデジタルデータを期日までに納入できること *項目(3)(4)参照
ご自身でデジタル処理が難しい方はご相談ください。クリエイターやサポーターが登録する区のネットワークでパートナー(原則有償/撮影、映像編集、CG制作、ウェブコーディング等)を募集し紹介することが可能です。
- ⑦ 出展にかかる納入データ検査費用(内容・量により8千円~2.4万円程度)を支払えること
- ⑧ 本ミュージアムの利用規約に準じていること

(3) 作成データの仕様

本ミュージアムはデジタル化されたデータのみを展示することが可能です。

原則 html での納入をお願いしていますので作成すべきデータ仕様を事前にご確認ください。

【データ仕様】

テンプレート：本ミュージアム専用のテンプレートを提供します。

展示コンテンツは、ソース内のコメント位置を参考に作成ください。

フォルダ：1展示につき、1フォルダ(ウェブディレクトリ構成状態を保ったもの)をご用意ください。

フォルダ名：フォルダ名はそのままURLとして表示します。英数12文字程度で設定ください。例：yachouten

データ容量：1展示あたり50メガバイト以内

コーディング：パソコンやスマートフォンの閲覧、ユニバーサルデザインに配慮したコーディングで作成ください。

リンクパス：展示データ内のリンクは相対パスで指定ください。

スクリプト：Java script は演出目的のみでご使用ください。

CSSはテンプレートに附属する白紙ファイルに加筆ください。

ファイル：データは必ず以下のファイル形式・拡張子で作成ください。

動画：MP4 容量を超える場合は外部サイトに保管しプレビュー設定しリンク処理をしてください

静止画：JPG、PNG、GIF のいずれかの形式で埋め込んでください。

1枚あたりの画像は1MB以下を目安にしてください。

個人情報：音声：MP3

書類：PDF

デバッグ：作成データは、必ず表示に問題がないことをご確認いただき、デバッグ済みデータで納品ください。

またサイト内に個人情報の取得や直接的な営業・販売を目的とする記述は含まないでください。

納期：展示開始30日前に検査用データ(完成度80%以上)、10日前に完成データを納入いただきます。

その他：展示に関連するグッズをミュージアムショップ(オンライン)で取り扱うことも可能です。

ご希望のある方は、ご相談ください。

ウェブ標準コード等の規定に変更のあった場合は上記を改訂することがあります、ご了承ください。

(4) 納入データ検査

確実に展示が公開されるよう、事前にデータを検査させていただきます。

検査の目的は、おもに作成いただいた展示データが、仕様通りに作成され表示に問題がないか物理的に確認するものですので完成度は80%以上を確保ください。検査結果を報告しますので、不備のあった場合は納入期限までに必ず修正対応ください。なおこの検査に必要な費用は出展者の負担となります。

検査データの送付期限：公開予定日の30日前

送信先：museum@npo-tff.org

【納入データの検査項目】

- ・展示内に画像のある場合、圧縮による劣化、モアレ等がないかなど標準レベル以上の視認性があるか
- ・展示内に音声のある場合、音量・音質が標準レベル以上か
- ・展示内に動画のある場合、フリッカーがないか
- ・表示サイズ、ファイルサイズは、本ミュージアムが指定するサイズで作成されているか
- ・htmlに、ユニバーサルデザインにそぐわないタグやスクリプトが含まれていないか
- ・納入データが、本ミュージアムのテスト搭載で正常に動作するか
テスト搭載したURLを出展者にも通知しますので同時にご確認ください。

【参考：納入データの検査費用】

作品点数、展示データの複雑さ、納入ファイル形式により費用が異なります。

事前に費用を確認したい方は、以下項目をお知らせください。費用を試算して回答いたします。

- ・表示する画像枚数
- ・表示する動画分数(1本あたりの分数、全体の分数)
- ・検査段階のファイル形式や完成度
- ・データ構造(総ページ数・階層の深さ)

例 写真40点を1ページに1点ずつ表示し、前後ページにリンクさせるフォトブックのようなもので1ページずつに、被写体の10秒くらいのコメントや、撮影場所の環境音を聞くためのボタンをつける。データはほぼ完成度90%以上の状態で、HTML形式で提出できる。
→上記のようなケースでは、検査・レポート料は11,000円程度となります。



本件に関してご不明などある方は、以下へご連絡ください。

メールアドレス： museum@npo-tff.org (PCメールを受信できるもの)

電話： 03-5397-3400(NPO法人TFF内ミュージアム担当)

(営業時間：平日9:30~17:30 休業：土日・祝・年末年始休業)